

「アウトスタンディング無能ムーブ」

坂口 裕靖

いやー終わりましたね、オリンピック。スポーツをリアルタイムで観戦して、目の前でアクシデントだったりなんざで番狂わせやら何やらが起こったりすると、どうしても身につまされる感じがするたち(共感性羞恥ってやつですかね?)なので、極力オリンピック中継を見ないように、人知れず必死の努力をしておりました。これがまあ思ったより大変で、特に開会式前後は全チャンネルほぼ全滅状態でどうしたものかという状況でしたが、ここはアマプラやらで乗り越え、事なきを得ました。そうこうしているうちに無事(なんですよ?)終わってホッとした次第です。

人生の目標を賭けたアスリートの方々にとって、この1年ずれたことがどれだけ大変なのかは想像することもできませんが、とりあえず生中継で心理的ダメージを受けずに済んだのは良かったです。

一方で、オリンピックと関連があるのかどうか知りませんが、東京都が発表した新規感染者数はみるみる増えて5,000人を突破、その後8/20以降徐々に減少するよな感じになってますが、それでも毎週2万7000人とか増え続ける状態のようです。東京と同期するように全国各地で感染者数が増えているのは、お盆がらみの帰省などが関連しているのかもしれない。頼みの綱のワクチンについては、重症化を軽減する大きな力にはなっているようですが、残念ながら罹患を防ぐという面では期待できないようだ、ということが明らかになってきました。

一方治療については抗体カクテル療法が有効とのことなので、入院できれば期待が持てそうですが、そもそも入院ができなさうなところが問題ですね。そりゃ毎週3万人増えたら無理っぽいです。銀の弾丸が

ない以上、唯一確実かつ有効な対策は他人との接触機会を削減する、というものでしょう。コロナは風邪と主張される方々がばたばたと罹患し、中にはそのままお亡くなりになっている状況を鑑み、さらにいざとなった時に入院できなさうな状況と、自宅療養という名の放置プレイ前提であることを踏まえると、可能な限り引きこもっていたほうが良さそうです。

筆者は接種券が届いたタイミングが遅くて、まだワクチン打てない状態なんですけど、どうなることやら。というか、こんな状況で冬を迎えて大丈夫でしょうか。いや、大丈夫ではあるまい。とりあえず前回の波が引けた段階で買っておいたパルスオキシメータが大活躍せずに済むことを期待したいところではあります。

そんななか、「ふらりと立ち寄ってワクチンを打てる」という触れ込みで用意された、

One Point BUZZ WORD

Q

デルタ株が猛威をふるってるため、なかなか外出することもできない昨今です。そんなわけでシン・エヴァンゲリオン劇場版も劇場で見るタイミングを逃してしまっていたわけですが、ありがたいことにアマゾンプレミアムにて見れるようになりました。これでやっと、塩漬けにしておいたQが見れるようになったわけです!

いやだってほら、見ちゃったら次が気になるじゃないですか。そんでもって、例によって次がいつ見れるか気が気じゃないわけで、だから破の方もQが公開されるまで指くわえて待ってたわけですよ。そこいらへんは序で心底味わったから慎重なんです。地上波での放映もあって、目と耳を塞ぐのが割と大変ではありましたが、心優しいエヴァのファン層のおかげで出落ち的ネタバレ

には遭遇することもなく、この数年を無事過ごすことができました。ありがたや、ありがたや。というわけなので、ずっとお預けだったQをやっと見ることができたわけですよ。そりゃえらい驚いたわ。あわてて破を見直して、改めてQ見ましたわよ。そして咀嚼もなんとなく不十分なのを認識しつつ、シンへと進んだのでした。まだちょっとグラグラしてる感じで、余韻を味わっている最中です。これ何度もみたいよね、わかるわかる。

本放送時、たまたまその期間日本にいなかったため、リアルタイムで本放送を体験することが叶わなかったエヴァーですが、こういった形できっちり終わりを迎えることができたことは大変素晴らしいことだと思います。まさに「おめでとう」です。

Qを履修していなかったということは、当然にしてシンの方のドキュメンタリーも塩漬けにしておいたわけですよ。シンの履修を終えた今、やっと封印を解ける時が来たと言えましょう。最後の力ギかいな。とはいえ、まだ見てはいないですが。

若者向けの渋谷接種会場が見るも無残な結果になりました。そりゃまあ、ありあまるワクチンがあるのであれば、エニバディエニタイムウェルカムなんでしょうけど、ほんのちょっとしか用意できないなら、そんな無理ですよ。わかってて人身御供として行列させ、そしておそらくはその行列から罹患者が出ることを見越していたにもかかわらず実施したのであるならば、悪意ここに極まりという感じですし、全く想定外であるのなら無能ここに屹立す、という感じですわ。

これって公害なんじゃないですかね？ 並んだ人たちの中に罹患者が発生してしまつたら、少なくとも人災ですよ。まあ誰が並んだか、わざと記録もしてないのでしょうか。

で改善するのに、物理的に並ばせた上で抽選して、結果をネットで告知するという無能オブ無能、ザ・インクレディブル無能オブ・ザ・イヤー 2021 大賞ムーブ、どんだけなんだか。じゃあ最初からネットでやりや並ばせる必要ないじゃん。どうしても若年層を一箇所に集めたい、そして罹患者を増やしたいという、ショッカー並のドス黒い執念が立ち上る様が伺えます。これって公害なんじゃないですかね？ 待てよ... このメディアカバー率の高いイベント、もしやこれが 10 億円予算の使いみちなんじゃ... するってえと並んだ連中はもしや... 全部サクラ？ ... いやいやいや。こんな状況で二学期が始まるわけですが、教職員の方々の大部分は健康な若者もしくは中年でしょうから、まだワクチンが行き渡ってないと考えたほうが良いでしょう。一方で子供であっても罹患し、深刻な自体になりうることはわかっていますし、その子供の後ろには親があり、同居する家族がいるわけで、た

とえ子供自体には影響がないにしても、その家族にダメージが発生しうことは十分に予想されます。

とりあえず高校から上は可能な限りリモートだとして、小中学校がどうなるかは注目しておいたほうが良いでしょう。文部科学省はコロナ感染者が出たら臨時休校を検討とか言ってるようですが、感染者が確定した時点で感染はすでに広がっているわけで、各家庭に波及していることは確実でしょう。なのに、そのタイミングでシャットダウンの検討に着手って... これ、公害じゃないですかね？

まあ真面目にちょっとググってみると、公害とは環境基本法 2 条 3 項で「大気汚染、水質汚濁、土壌汚染、騒音、振動、地盤の沈下及び悪臭」によるものと定義されている以上、いくらボンクラがコロナ禍におけるアンビリーバブル無能ムーブを發動したところで、公害じゃあないんでしょうし、そもそもコロナに罹患したとして、その関連性を立証することは絶望的に難しいでしょうけど、「人の健康又は生活環境」に関わる被害が発生してるのであれば、公害的な何かなのではないでしょうか。そもそも行政の無謬性が前提となっているために、公害の定義冒頭で「事業活動その他の人の活動に伴って生ずる」とあるんでしょうが、今現在その無謬性がアヤシくなっているわけですから、もしかしたら何かふさわしい概念が必要なのかもしれません。逆に言えば立証の難しさを盾にして、いくらでもトンチンカン・オブ・ザ・ミレニアム級の激烈無能展開が可能なので、親方日の丸的な安心感に浸って心穏やかに暮らすことなどできないと言ってもいいでしょう。

食料の補給もなく、一人ゼーハー言いな

がら震えて過ごす自宅療養が自助なんですし、goto なんだかが公助なんですから。ダイクストラ先生も「goto は有害と思われる」(Communications of the ACM Vol.11, No.3 (March 1968) pp.147-148) とおっしゃってるじゃないですか。まあ、別の goto だけでもさ。

今年の夏は花火大会もなく、盆踊りもなく、なんとも寂しいものでした。少なくとも罹患を防げるなんらかのメカニズムが発見され、普及しないかぎり、これからも人が集まる催しは回避されていくことでしょう。それが数年なのか数十年なのかはわかりませんが、小さな子どもたちが抱く夏のイメージが徹底的に変化していくことになるんだと思います。プレコロナ世代である我々の夏は、プールだったり夏祭りだったり親戚の家で遊んだりといった、あまりに早く過ぎてしまう開放的で楽しい、過ぎてしまうのがもったいない時間というイメージでしたが、今幼年時代を過ごしている子どもたちにとって、夏はあまりに暑くて歩けば熱中症、コロナで外出も遠出もできず、家にこもって宿題してるか youtube を見てる屈辱な 1 ヶ月というものになるのではないのでしょうか。

あるいはもしかしたら、休みの期間は一人また一人と知り合いが亡くなっていく、不吉な思い出しか残らないのかもしれない。お祭りも 2 年休むと継承が難しくなるようで、文化に与える影響は計り知れないほど大きいでしょう。次代を担う子どもたちには、なんとか未来に対する明るい希望を持ってもらいたいものです。だから頼むからやめてよね無能人災ムーブ...

Hiroyasu Sakaguchi
株式会社 IMAGICA Lab.